

みやのわ 情報局

8
月

市民公開講座を開催しました

8月3日、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)*の普及を目的とした市民公開講座「これからのは在宅療養のあり方～住み慣れた場所で最期までいきるために～」を開催し、地域の方々137名が参加しました。はじめに、宇都宮市医師会理事の村井邦彦医師から「在宅医療における現状と課題」と題し、ご講演をいただきました。その後「アドバンス・ケア・プランニングを支えるための多職種連携」をテーマにパネルディスカッションを行い、訪問診療医、患者家族、訪問看護師、訪問薬剤師、介護支援専門員と一般市民を交えた活発な議論を行うことができました。

今後も、市民公開講座を予定しています(背表紙参照)。ご参加お待ちしています!

*「将来の意思決定能力の低下に備えて、具体的な治療・療養について話し合う過程(プロセス)」とされています。

簡単に言うと“もしものための話し合い”です。



市民公開講座の様子

8
月

6年連続! 「ブラック・ジャックセミナー」を開催しました



ブラック・ジャックセミナーの様子

8月17日、「ブラック・ジャックセミナー」を開催し、県内の中学生41名が参加しました。救命救急体験や手術縫合体験、内視鏡トレーニングなど計6つのアクティビティを、各20分間かけてじっくり体験。多数の医師の協力により、ほぼマンツーマンの指導を受け、学生たちは真剣な眼差しで取り組んでいました。体験後には「普段できない貴重な体験ができた。外科医志望が明確になった」など熱意を感じるコメントをいただきました。参加された方が将来、医師をはじめとする医療職に就かれることを願っています!

※とちぎテレビ・NHK宇都宮放送局の取材を受け、セミナーの様子がニュースで放映されました。映像は当院HPでご覧いただけます。

8・9
月

トチペに掲載されました!

生活情報マガジン「トチペ」に、当院の記事が掲載されました!掲載ページと内容は下記の通りです。

8月号(17ページ): 病院食への想い、医療栄養科の取り組み、岡本憲一調理課長監修の「かんぴょうdeカルボナーラ」のレシピ

9月号(14、15ページ): 院長インタビュー、ブラック・ジャックセミナー記事、済生会フェア告知

※冊子は外来・病棟エリアに設置しておりますので、ぜひお手に取ってご覧ください。

トチペHPからも閲覧いただけます。

▼トチペ8月号
No.153

